

種目【道徳】(1/4)

調査の方法	2 東書	17 教出																														
1-(1) 道徳的価値についての内容項目相互の関連性や、学年段階ごとの発展性に配慮し、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で重点項目を設け、複数時間をかけて学習できるように構成している。</li> <li>「いじめ問題」「生命尊重」を全学年で3教材のユニット形式で取り上げている。</li> <li>同一内容項目の教材を系統的に構成している。(例)「真理の探究、創造」1年 p116/2年 p154/3年 p152</li> <li>指導時期を考慮し、ユニット教材を配列している。(例)5月「いじめ問題」、9月「生命の尊さ」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全学年で「生命の尊さ」「いじめや差別問題」について複数の教材でユニットを組んで配列している。</li> <li>発達段階や学年の特性に合わせて配置している。(例)「社会の一員としての役割を考える」3年 p92</li> <li>3年間で系統的に学びを深めるよう構成している。(例)「情報モラル」1年 p42/2年 p70/3年 p22</li> <li>生徒の実態、学校行事や体験活動と連携しやすいような時期に、関連教材を配列している。1年 p94</li> </ul>																														
1-(2) 目的に応じ、どのような言語活動が取り上げられているか。また、当該言語活動の分量はどのようなようであるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に話し合いの手引きを位置付け、目指す道徳の時間をイメージできるようにしている。(例)1年 p3</li> </ul> <table border="1" data-bbox="440 570 1083 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>特設教材以外に、全教材に「つぶやき」コーナーを位置付けている。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	8	5	7	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に「道徳科で学びを深めるために」を位置付け、言語活動の大切さを示している。(例)1年 p4</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1110 570 1765 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>書く欄を位置付けた特設教材がある。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	6	3	1	10
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	8	5	7	20																												
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	6	3	1	10																												
登場人物に自我関与する学習や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の三つの学習の内容や分量はどのようなようであるか。	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主にテーマ、中心発問、一般化の発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p10</li> </ul> <p>【自】全ての読み物教材で、登場人物の判断、心情、理由を問うている。1年 p12</p> <p>【問】全学年で問題解決的な学習対応教材を2時間配置している。(例)2年 p130</p> <p>【体】全学年で役割演技を含めた体験的な学習対応教材を2時間配置している。(例)1年「Action」p38</p>	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>導入発問、中心発問、深めの発問、学びの記録で、学習の流れを示している。(例)1年 p8</li> </ul> <p>【自】全ての読み物教材に「学びの道しるべ」を設け、登場人物に自我関与を促す発問をしている。1年 p13</p> <p>【問】全学年で問題解決的な学習対応教材を5時間配置している。(例)2年 p82</p> <p>【体】全学年で体験的な学習対応教材を1～2時間配置している。(例)1年「やってみよう」p81</p>																														
2-(1) 今日的な課題等、生徒が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするためにどのような教材を取り上げているか。また、その分量はどのようなようであるか。	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="440 1050 1083 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○A-3「向上心、個性の伸長」</li> <li>○B-6「思いやり、感謝」</li> <li>○C-15「よりよい学校生活、集団生活の充実」</li> <li>○D-19「生命の尊さ」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>発達段階に応じて「多様性」「持続可能な社会の形成」等についての教材を取り扱っている。(例)1年 p111</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	5	5	5	15	生命尊重	3	3	3	9	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="1110 1050 1765 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>7(3)</td> <td>6(2)</td> <td>4(3)</td> <td>17(8)</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>5</td> <td>5(1)</td> <td>6</td> <td>16(1)</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○B-6「思いやり、感謝」</li> <li>○B-9「相互理解、寛容」</li> <li>○C-10「遵法精神、公德心」</li> <li>○C-11「公正、公平、社会正義」</li> <li>○C-14「家族愛、家庭生活の充実」</li> <li>○C-18「国際理解、国際貢献」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>「環境問題」「持続可能な発展」等、現代的な課題に関わる教材を設定している。(例)1年 p114</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	7(3)	6(2)	4(3)	17(8)	生命尊重	5	5(1)	6	16(1)
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	5	5	5	15																												
生命尊重	3	3	3	9																												
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	7(3)	6(2)	4(3)	17(8)																												
生命尊重	5	5(1)	6	16(1)																												
2-(2) 家庭や地域社会と連携するために、どのような内容を取り上げ、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="440 1484 1083 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>裏表紙二次元コード</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>□マーク 1年…10教材 2年…9教材 3年…16教材 計…35教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	裏表紙二次元コード	保護者記入欄	—		<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1484 1765 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>目次・「まなびリンク」</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>○</td> <td>巻末の振り返り内</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>「まなびリンク」 1年…13教材 2年…17教材 3年…13教材 計…43教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	目次・「まなびリンク」	保護者記入欄	○	巻末の振り返り内												
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	裏表紙二次元コード																														
保護者記入欄	—																															
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	目次・「まなびリンク」																														
保護者記入欄	○	巻末の振り返り内																														
3 教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図るために、どのような内容が取り上げられているか。	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教材ごとに関連のある教科をマークで示している。(例)1年 p71「ごみ箱をもっと増やして」(国・社)</li> <li>各教材に自己を振り返り、今後の生活につなげる一般化の発問を位置付けている。(例)1年「新しいものを生み出そうとするときには、どのようなことが必要だろう。」p119</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="440 1942 1083 2011"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	2	1	1	4	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各教科での道徳性の育成につながる内容がある。(例)3年「変わりゆく地球」(理・社)</li> <li>各教材に物事を自分に引きつけて考えられるような発問を位置付けている。(例)1年「挨拶をするときに、あなたはどんなことを大切にしたいと思うだろうか。」p19</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1942 1765 2011"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	4	2	2	8										
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	2	1	1	4																												
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	4	2	2	8																												
4-(1) 教科書の総ページ数、重量はどのようなようであるか。	<table border="1" data-bbox="440 2038 1083 2143"> <tr> <th>AB判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>196</td> <td>204</td> <td>204</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>388</td> <td>404</td> <td>402</td> <td>398</td> </tr> </table>	AB判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	196	204	204	201	重さ(g)	388	404	402	398	<table border="1" data-bbox="1110 2038 1765 2143"> <tr> <th>B5判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>218</td> <td>202</td> <td>202</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>386</td> <td>359</td> <td>358</td> <td>368</td> </tr> </table>	B5判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	218	202	202	207	重さ(g)	386	359	358	368
AB判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	196	204	204	201																												
重さ(g)	388	404	402	398																												
B5判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	218	202	202	207																												
重さ(g)	386	359	358	368																												
4-(2) 印刷の状況はどうか。また、生徒に読みやすいものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>本文書体にはUD書体を使用している。</li> <li>表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>色覚特性に適応する配色、デザインを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>本文書体にはUD書体を使用している。</li> <li>表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>色覚特性に適応する配色、デザインを採用している。</li> </ul>																														
4-(3) 目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次には4つの視点別に資料を色分けしている。</li> <li>巻頭に道徳の進め方(話し合いの手引き)の記載、4つの視点別の教材一覧表がある。</li> <li>巻末に議論につなげる「ホワイトボード」「心情円」、評価に活用できる学期ごとの「振り返り」がある。</li> <li>巻末付録には主に活動を中心とした補助教材や郷土資料がある。</li> <li>難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次には4つの視点別に資料を色分けしている。</li> <li>巻頭に道徳の学習の流れの記載、4つの視点別の教材一覧表がある。</li> <li>巻末に評価に活用できる授業ごとの「学びの記録」、学期ごとの「振り返り」がある。</li> <li>巻末付録には郷土資料等の補充教材がある。</li> <li>難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>																														

種目【道徳】(2/4)

調査の方法	38 光村	116 日文																														
1-(1) 道徳的価値についての内容項目相互の関連性や、学年段階ごとの発展性に配慮し、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材間が有機的に結び付くように、関連する複数の教材でユニットテーマを組んで配列している。</li> <li>発達段階を考慮して各学年を3シーズンに分け、各テーマに沿った複数のユニットを配列している。</li> <li>全学年で「いじめを許さない心について考える」というユニットを系統的に配列している。(例)目次 p2</li> <li>指導時期を考慮し、ユニット教材を配列している。(例)1学期「いじめ問題」、2学期「情報モラル」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要なテーマには、複数の教材やコラムを組み合わせたユニット組んで配列している。</li> <li>発達段階を考慮して各学年のテーマを設定し、キャリア教育や小中高の連携に配慮して配列している。</li> <li>全学年で「いじめと向き合う」「よりよい社会と私たち」というユニットを2～3回ずつ配列している。</li> <li>指導時期を考慮し、ユニット教材を配列している。(例)1年 各学期に「いじめと向き合う」ユニット</li> </ul>																														
1-(2) 目的に応じ、どのような言語活動が取り上げられているか。また、当該言語活動の分量はどのようなようであるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に他者・自分との対話の方法を示し、道徳の時間をイメージできるようにしている。(例)1年 p8</li> </ul> <table border="1" data-bbox="440 570 1083 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>14</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>特設教材以外に、巻末に毎時間、全教材で自分の考えを残せる「学びの記録」がある。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	4	5	5	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に道徳科での学び方を示し、道徳の時間をイメージできるようにしている。(例)1年 p3</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1110 570 1773 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>別冊「道徳ノート」で毎時間、全教材で自分の考えやまとめを書くことができるようにしている。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	35	35	35	105
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	4	5	5	14																												
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	35	35	35	105																												
登場人物に自我関与する学習や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の三つの学習の内容や分量はどのようなようであるか。	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題を設定する発問、中心発問、見方を変えて考える発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p10</li> </ul> <p>【自】全ての読み物教材に「考えよう」を設け、登場人物に自我関与を促す発問をしている。1年 p12</p> <p>【問】全学年で問題解決的な学習対応教材を配置している。(例)1年 p50</p> <p>【体】全学年で役割演技を含めた体験的な学習対応教材を配置している。(例)1年 p28</p>	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主題提示、考え議論するための発問、学びを生かす発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p6</li> </ul> <p>【自】全ての読み物教材に「考えてみよう」を設け、登場人物に自我関与を促す発問をしている。1年 p10</p> <p>【問】全学年で問題解決的な学習対応教材を4時間配置している。(例)1年 p64</p> <p>【体】全学年で役割演技を含めた体験的な学習対応教材を2時間配置している。(例)1年 p26</p>																														
2-(1) 今日的な課題等、生徒が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするためにどのような教材を取り上げているか。また、その分量はどのようなようであるか。	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="440 1050 1083 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○A-1「自主、自律、自由と責任」</li> <li>○B-6「思いやり、感謝」</li> <li>○B-8「友情、信頼」</li> <li>○B-9「相互理解、寛容」</li> <li>○C-11「公正、公平、社会正義」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>現代的な課題について、巻末に「教材別テーマ一覧」が設けられている。(例)3年 p188</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	8	12	9	29	生命尊重	3	3	3	9	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="1110 1050 1773 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>7(2)</td> <td>5(3)</td> <td>5(3)</td> <td>17(8)</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○A-1「自主、自律、自由と責任」</li> <li>○A-3「向上心、個性の伸長」</li> <li>○B-8「友情、信頼」</li> <li>○B-9「相互理解、寛容」</li> <li>○C-11「公正、公平、社会正義」</li> <li>○C-15「よりよい学校生活、集団生活の充実」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>よりよい社会の実現について考えるユニット「よりよい社会と私たち」を、年間で複数配置している。</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	7(2)	5(3)	5(3)	17(8)	生命尊重	4	4	6	14
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	8	12	9	29																												
生命尊重	3	3	3	9																												
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	7(2)	5(3)	5(3)	17(8)																												
生命尊重	4	4	6	14																												
2-(2) 家庭や地域社会と連携するために、どのような内容を取り上げ、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="440 1481 1083 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>教材冒頭二次元コード</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>○</td> <td>巻末の振り返り内</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コード 1年…21教材 2年…18教材 3年…21教材 計…60教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭二次元コード	保護者記入欄	○	巻末の振り返り内	<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1481 1773 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>教材冒頭二次元コード</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>○</td> <td>「道徳ノート」の巻末</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コード 1年…5教材 2年…5教材 3年…5教材 計…15教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭二次元コード	保護者記入欄	○	「道徳ノート」の巻末												
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭二次元コード																														
保護者記入欄	○	巻末の振り返り内																														
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭二次元コード																														
保護者記入欄	○	「道徳ノート」の巻末																														
3 教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図るために、どのような内容が取り上げられているか。	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料と他教科との関連を巻末に一覧にしている。(例)2年「スカイツリーにかけた夢」(数・社・美)</li> <li>各教材の手引きに、授業で学んだことと、他教科や日常生活との関わりや考えを、深めるための投げかけがある。(例)3年「闇の中の炎」p77</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="440 1934 1083 2011"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	1	1	1	3	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料と他教科との関連を巻末に一覧にしている。(例)2年「小さな工場の大きな仕事」(理)</li> <li>各教材に、授業で学んだことを前向きに自分に生かすための発問を位置付けている。(例)3年「新しいことを生み出すとき、どんなことを大切にすればよいだろう。」p143</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1934 1773 2011"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	2	1	1	4										
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	1	1	1	3																												
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	2	1	1	4																												
4-(1) 教科書の総ページ数、重量はどのようなようであるか。	<table border="1" data-bbox="440 2025 1083 2129"> <tr> <th>B5判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>197</td> <td>205</td> <td>205</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>332</td> <td>345</td> <td>349</td> <td>342</td> </tr> </table>	B5判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	197	205	205	202	重さ(g)	332	345	349	342	<table border="1" data-bbox="1110 2025 1773 2129"> <tr> <th>B5判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>198</td> <td>198</td> <td>198</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>339</td> <td>339</td> <td>339</td> <td>339</td> </tr> </table>	B5判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	198	198	198	198	重さ(g)	339	339	339	339
B5判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	197	205	205	202																												
重さ(g)	332	345	349	342																												
B5判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	198	198	198	198																												
重さ(g)	339	339	339	339																												
4-(2) 印刷の状況はどうか。また、生徒に読みやすいものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>本文書体にはUD書体を使用している。</li> <li>表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>色覚特性に適應する配色、デザインを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>本文書体にはUD書体を使用している。</li> <li>表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>色覚特性に適應する配色、デザインを採用している。</li> </ul>																														
4-(3) 目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次にはシーズン(学期)ごとの「学びのテーマ」があり、ユニットごとにテーマを設定している。</li> <li>巻頭に道徳の進め方(対話について)の記載がある。</li> <li>巻末に教材別テーマ一覧、4つの視点別の教材一覧表、評価に活用できる「学びの記録」がある。</li> <li>巻末付録には補充教材、郷土資料、著名人からの手書きメッセージがある。</li> <li>難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次には「いじめと向き合う」「よりよい社会と私たち」のテーマをユニットごとに配置し記載している。</li> <li>巻頭に「道徳科で学ぶこと」「学び方」の記載がある。また、「いじめ」「いのち」等のテーマ別分類がある。</li> <li>巻末に4つの視点別の教材一覧表がある。</li> <li>別冊「道徳ノート」があり、評価に活用できる授業ごとの記録、学期ごとの振り返りがある。</li> <li>難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>																														

種目【道徳】(3/4)

調査の方法	224 学研	232 廣あかつき																														
1-(1) 道徳的価値についての内容項目相互の関連性や、学年段階ごとの発展性に配慮し、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年で「生命尊重」を重点テーマとし、複数時間をかけて学習できるように構成している。</li> <li>・全学年で「いじめ防止」につながる4～6教材、「生命尊重」の5～7教材を配列している。</li> <li>・各学年の発達的特質に応じた重点項目の教材数を増やしている。(例)1年「友情信頼」/3年「国際理解」</li> <li>・全学年で同テーマのユニットを配列している。(例)「夢に向かって共に輝く」1年 p136/2年 p50/3年 p162</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年の巻末に、様々な内容項目の学習を通じて考えていく重点テーマの特集ページを配置している。</li> <li>・全学年で「生命尊重」「いじめ防止・人権尊重」に特に深く関わる4つの内容項目を重点としている。</li> <li>・全学年で4つの重点項目を3時間ずつかけて系統的に学習できるように構成している。</li> <li>・「いじめ防止」「生命尊重」「情報モラル」を直接的に扱った教材を各学期に配列している。(例)1年 p180</li> </ul>																														
1-(2) 目的に応じ、どのような言語活動が取り上げられているか。また、当該言語活動の分量はどのようなものであるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に考えを深める四つのステップを示し、道徳の時間をイメージできるようにしている。(例)1年 p2</li> </ul> <table border="1" data-bbox="440 570 1083 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>33</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特設教材以外に、全教材にメモ欄を位置付けている。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	11	13	9	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「道徳の時間とは」を示し、道徳の時間をイメージできるようにしている。(例)1年 p2</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1110 570 1765 666"> <tr> <th colspan="5">【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>37</td> <td>38</td> <td>37</td> <td>112</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊「道徳ノート」で毎時間、全教材で自分の考えやまとめを書く欄を位置付けている。</li> </ul>	【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)						1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	37	38	37	112
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	11	13	9	33																												
【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)																																
	1年	2年	3年	合計																												
考えを書く欄	37	38	37	112																												
登場人物に自我関与する学習や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の三つの学習の内容や分量はどのようなものであるか。	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入のキーフレーズ、中心発問、一般化の発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p10</li> </ul> <p>【自】「考えよう」で、これからの生き方について考えるきっかけとなる質問を示している。(例)1年 p14</p> <p>【問】全学年の「深めよう」で、問題解決的な学習対応教材を配置している。(例)1年 p27</p> <p>【体】全学年の「深めよう」で役割演技を含めた体験的な学習対応教材を配置している。(例)1年 p37</p>	<p>【各教材の学習展開の示し方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・めあて、補助発問、中心発問、一般化の発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p4</li> </ul> <p>【自】全学年の「考えを広げる・深める」で、自己との関わりで考える問いを設けている。(例)1年 p173</p> <p>【問】全学年で、問題解決的な学習対応教材を複数配置している。(例)1年 p98</p> <p>【体】全学年で役割演技を含めた体験的な学習対応教材を複数配置している。(例)1年 p23</p>																														
2-(1) 今日的な課題等、生徒が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするためにどのような教材を取り上げているか。また、その分量はどのようなものであるか。	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="440 1050 1083 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>4(1)</td> <td>4(3)</td> <td>6(3)</td> <td>14(7)</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○C-11「公正、公平、社会正義」</li> <li>○C-18「国際理解、国際貢献」</li> <li>○D-19「生命の尊さ」</li> <li>○D-22「よりよく生きる喜び」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリア教育」「福祉」等の現代的な課題について、巻末特集を配置している。(例)1年 p162</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	4(1)	4(3)	6(3)	14(7)	生命尊重	6	7	5	18	<p>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</p> <table border="1" data-bbox="1110 1050 1765 1155"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>2(2)</td> <td>3(1)</td> <td>4(2)</td> <td>9(5)</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>4(1)</td> <td>9(2)</td> <td>6</td> <td>19(3)</td> </tr> </table> <p>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○A-1「自主、自律、自由と責任」</li> <li>○B-6「思いやり、感謝」</li> <li>○B-8「友情、信頼」</li> <li>○C-11「公正、公平、社会正義」</li> <li>○C-14「家族愛、家庭生活の充実」</li> <li>○D-19「生命の尊さ」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災」「福祉」等の現代的な課題について、巻末特集を配置している。(例)1年 p130</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	2(2)	3(1)	4(2)	9(5)	生命尊重	4(1)	9(2)	6	19(3)
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	4(1)	4(3)	6(3)	14(7)																												
生命尊重	6	7	5	18																												
	1年	2年	3年	合計																												
いじめ問題	2(2)	3(1)	4(2)	9(5)																												
生命尊重	4(1)	9(2)	6	19(3)																												
2-(2) 家庭や地域社会と連携するために、どのような内容を取り上げ、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="440 1484 1083 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>教材冒頭にマーク・目次</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コード 1年… 5教材 2年… 5教材 3年… 4教材 計… 14教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭にマーク・目次	保護者記入欄	—		<p>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1484 1765 1586"> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>○</td> <td>教材冒頭にマーク・目次</td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コード 1年… 7教材 2年… 8教材 3年… 11教材 計… 26教材</li> </ul>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭にマーク・目次	保護者記入欄	—													
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭にマーク・目次																														
保護者記入欄	—																															
	有無	掲載方法																														
デジタルコンテンツ等	○	教材冒頭にマーク・目次																														
保護者記入欄	—																															
3 教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図るために、どのような内容が取り上げられているか。	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科での道徳性の育成につながる内容がある。(例)3年「国際協力師 山本敏晴」(社・保体)</li> <li>・各教材に、教材を基にこれからの生き方について考えるきっかけとなる発問を位置付けている。(例)2年「きまりを作るときに大切なことは何だろう。」p24</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="440 1942 1083 2019"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	1	1	1	3	<p>【他の教育活動との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料と他教科との関連を巻末に一覧にしている。(例)1年「目標は小刻みに」(国・保体)</li> <li>・各教材に、生徒が考えを広げ、深められる発問を位置付けている。(例)1年「思いやりの行為をするときに、気をつけなければならないことを考えてみよう。」p73</li> </ul> <p>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</p> <table border="1" data-bbox="1110 1942 1765 2019"> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>郷土</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	1	1	1	3										
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	1	1	1	3																												
	1年	2年	3年	合計																												
郷土	1	1	1	3																												
4-(1) 教科書の総ページ数、重量はどのようなものであるか。	<table border="1" data-bbox="440 2033 1083 2148"> <tr> <th>AB判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>186</td> <td>198</td> <td>198</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>356</td> <td>378</td> <td>377</td> <td>370</td> </tr> </table>	AB判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	186	198	198	194	重さ(g)	356	378	377	370	<table border="1" data-bbox="1110 2033 1765 2148"> <tr> <th>AB判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>186</td> <td>170</td> <td>166</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>376</td> <td>348</td> <td>342</td> <td>355</td> </tr> </table>	AB判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	186	170	166	174	重さ(g)	376	348	342	355
AB判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	186	198	198	194																												
重さ(g)	356	378	377	370																												
AB判	1年	2年	3年	平均																												
総ページ数(p)	186	170	166	174																												
重さ(g)	376	348	342	355																												
4-(2) 印刷の状況はどうか。また、生徒に読みやすいものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>・本文書体にはUD書体を使用している。</li> <li>・表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>・色覚特性に適應する配色、デザインを採用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>・文字サイズ、文字間、行間が統一され、UD化されている。</li> <li>・表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> <li>・色覚特性に適應する配色、デザインを採用している。</li> </ul>																														
4-(3) 目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目次には4つの視点別に資料を色分けしている。</li> <li>・巻頭に「道徳で学ぶこと・考えること」、4つの視点別の教材一覧表、さまざまなテーマの紹介がある。</li> <li>・巻頭に自分見つめの「マイプロフィール」、巻末に心の成長を振り返る「心の四季・未来への扉」がある。</li> <li>・巻末に評価に活用できる学期ごとの「学びの記録」がある。</li> <li>・難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に学年の発達段階に応じた道徳の時間の意義、学習の進め方の記載がある。</li> <li>・巻末にいじめ、情報モラル、持続可能な社会について取り上げた特集ページがある。</li> <li>・巻末に4つの視点別の教材一覧表がある。</li> <li>・別冊「道徳ノート」があり、内容項目の解説や学習の記録、評価に活用できる授業の振り返りがある。</li> <li>・難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>																														

種目【道徳】（4/4）

調査の方法	233 日科															
1-(1) 道徳的価値についての内容項目相互の関連性や、学年段階ごとの発展性に配慮し、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ防止を重視し、全学年で「友情、信頼」「生命尊重」の教材を他より多く、各2～3編載せている。</li> <li>・3年間の発展性を重視して、各学年に関連教材を配置している。(例)1年 p60/2年 p48/3年 p68</li> <li>・キャリア発達の連続性と系統性を踏まえた教材を各学年に配置している。(例)1年 p21/2年 p25/3年 p100</li> <li>・各学校の方針等によって自由に計画できるように、学習指導要領の内容項目順に教材を配列している。</li> </ul>															
1-(2) 目的に応じ、どのような言語活動が取り上げられているか。また、当該言語活動の分量はどのようなようであるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に「多様な考えを知るために」を示し、議論する道徳をイメージできるようにしている。(例)1年 p4</li> </ul> <p><b>【自分の考えを書く欄を位置付けた教材の数】(特設)</b></p> <table border="1" data-bbox="440 598 1083 666"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>考えを書く欄</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書く欄を位置付けた特設教材がある。</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	考えを書く欄	3	3	3	9					
	1年	2年	3年	合計												
考えを書く欄	3	3	3	9												
登場人物に自我関与する学習や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習の三つの学習の内容や分量はどのようなようであるか。	<p><b>【各教材の学習展開の示し方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に補助発問、中心発問、一般化の発問で、学習の流れを示している。(例)1年 p8</li> </ul> <p><b>【自】</b> 全ての読み物教材で、筆者や登場人物の心情や、生徒自身の考えを問うている。1年 p12</p> <p><b>【問】</b> 全学年でワークシートや問い等を取り入れた問題解決的な学習対応教材を配置している。(例)3年 p88</p> <p><b>【体】</b> 全学年でワークシートや問い等を取り入れた体験的な学習対応教材を複数配置している。(例)3年 p61</p>															
2-(1) 今日的な課題等、生徒が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりするためにどのような教材を取り上げているか。また、その分量はどのようなようであるか。	<p><b>【今日的な課題に対応した教材】( )内：補助資料等</b></p> <table border="1" data-bbox="440 1050 1083 1146"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いじめ問題</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>生命尊重</td> <td>2(1)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7(1)</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【(例)1年生「いじめ問題」関連の内容項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○B-8「友情、信頼」</li> <li>○C-12「社会参画、公共の精神」</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じて、「LGBT」「環境問題」等についての教材を取り扱っている。(例)2年 p64</li> </ul>		1年	2年	3年	合計	いじめ問題	3	3	3	9	生命尊重	2(1)	2	3	7(1)
	1年	2年	3年	合計												
いじめ問題	3	3	3	9												
生命尊重	2(1)	2	3	7(1)												
2-(2) 家庭や地域社会と連携するために、どのような内容を取り上げ、どのような構成・配列上の特徴があるか。	<p><b>【デジタルコンテンツ等・保護者記入欄の有無】</b></p> <table border="1" data-bbox="440 1473 1083 1569"> <thead> <tr> <th></th> <th>有無</th> <th>掲載方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デジタルコンテンツ等</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者記入欄</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		有無	掲載方法	デジタルコンテンツ等	—		保護者記入欄	—							
	有無	掲載方法														
デジタルコンテンツ等	—															
保護者記入欄	—															
3 教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図るために、どのような内容が取り上げられているか。	<p><b>【他の教育活動との関連】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科での道徳性の育成につながる内容がある。(例)1年「もも子」(社)</li> <li>・各教材に、生徒の思考を揺さぶる発問を位置付けている。(例)2年「『でも…』に続く真人の言いたいことを考えてみましょう。」p13</li> </ul> <p><b>【「郷土の伝統と文化、郷土を愛する態度」に関する教材】</b></p> <table border="1" data-bbox="440 1923 1083 1992"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郷土</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	合計	郷土	2	2	1	5					
	1年	2年	3年	合計												
郷土	2	2	1	5												
4-(1) 教科書の総ページ数、重量はどのようなようであるか。	<table border="1" data-bbox="440 2011 1083 2115"> <thead> <tr> <th>B5判</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数(p)</td> <td>194</td> <td>194</td> <td>194</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>336</td> <td>335</td> <td>334</td> <td>335</td> </tr> </tbody> </table>	B5判	1年	2年	3年	平均	総ページ数(p)	194	194	194	194	重さ(g)	336	335	334	335
B5判	1年	2年	3年	平均												
総ページ数(p)	194	194	194	194												
重さ(g)	336	335	334	335												
4-(2) 印刷の状況はどうか。また、生徒に読みやすいものになっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷は鮮明で視認性が高い。</li> <li>・表紙の耐久性は高く、製本は堅牢である。</li> </ul>															
4-(3) 目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目次には4つの視点別に資料を色分けしている。</li> <li>・巻頭に「道徳科って何を学ぶの？」や「教科書の使い方」の記載がある。</li> <li>・巻末に4つの視点別の教材一覧表、評価に活用できる「心の成長」「道徳の時間」の振り返りがある。</li> <li>・難しい言葉には、本文の下部に注として説明がある。</li> </ul>															